

日本ウェルネススポーツ専門学校広島校 2023年度 シラバス

| | 授業科目 | 単位数 | | |
|----|---------------|-----|--|----|
| 1 | 情報処理概論 | 2 | コンピュータのソフトウェア、ハードウェアに共通する基本概念についての知識を深める。また、プログラミング、データベース、システム開発までの概略を、段階的に学んでいく。 | 講義 |
| 2 | 情報処理演習 | 2 | Excelの関数について学んだ後、表計算の各種演習を行い、情報処理検定3級及び2級合格を目指す。また、オペレーティングシステムに関する理解を深めながら、C言語によるプログラミングの基礎演習も行う。 | 演習 |
| 3 | MOS基礎 | 2 | Microsoft officeのWord、Excel、PowerPointの操作をマスターし、様々な書類を作成することができるようになることを目指す。就職時に必須のPCスキルを磨く。 | 演習 |
| 4 | MOS演習 | 2 | Microsoft officeのWord、Excel、PowerPointにより、お知らせ、図表、名簿、発表スライド等が作れるようになることを目指す。ビジネスで使える実践的なスキルを身につける。 | 演習 |
| 5 | Webページ作成 | 4 | Webページ構築に必要なスクリプト言語を学び、エディターを用いてHTML文書を作成する。Webページのレイアウトが自分で作成できるようになることを目指す。 | 演習 |
| 6 | 情報リテラシーと知的財産権 | 1 | 情報・知的財産権についてのルールについて理解し、実生活におけるインターネット・SNSの適切な利用法、及び、情報の意義や役割について学んでいく。 | 講義 |
| 7 | ビジネスコミュニケーション | 2 | 各業界、業種、職種による場面理解、様々な敬語での応対方法の確認と実践練習を行いながら、ビジネス時に必ず役に立ち、即戦力となるような会話能力を養う。 | 講義 |
| 8 | ビジネスマナー | 2 | 社会に出て求められる社会人としての能力を身につけるための科目。会社での作法や応対、身だしなみ等、マナー全般の理解と習得を目指す。 | 講義 |
| 9 | 文書作成 | 2 | 主にMicrosoft officeのWord、Excelを用いて文書を作成する。一般的な文書やビジネス文書の形式を学び、作成できるようになることを目指す。ビジネス文書では迅速に、的確に、バランスよく作成できることを目標とする。 | 演習 |
| 10 | 文書デザイン | 2 | Microsoft officeのWord、Excel、PowerPointを用いて、形式・色彩・レイアウト等を工夫して文書を作成できるようになることを目指す。主にビジネスシーンを想定。 | 演習 |
| 11 | 文章表現 I | 3 | 表現技法の基礎力をつけ、場面に応じた表現の使い分けや、文章表現について学ぶ。与えられたテーマについて自身の意見をまとめることに繰り返し取り組む。 | 演習 |
| 12 | 文章表現 II | 3 | 表現の幅を広げるとともに、あるトピックについて情報を収集してまとめ、自身の意見をまじえて文章にまとめる訓練を行う。個人での作文とグループでの壁新聞作成、成果物の発表やディスカッション、相互評価を含む。 | 演習 |
| 13 | プレゼンテーション I | 3 | 効果的なプレゼンテーションとはどういうものかを理解し、実践を目指す科目。テーマについて個人での発表とグループでの発表を課題として課す。 | 演習 |
| 14 | プレゼンテーション II | 3 | 各自テーマを設定し、情報・データを収集して発表原稿をまとめる。PowerPoint等のICTで情報を提示しながら10分程度の発表を行うことを最終目標とし、互いに評価し合う。 | 演習 |

日本ウェルネススポーツ専門学校広島校 2023年度 シラバス

| | 授業科目 | 単位数 | | |
|----|-----------------|-----|---|----|
| 15 | コミュニケーション | 2 | 相手との間柄、立場、場面や状況等に応じて適切な接遇表現を用いて、円滑なコミュニケーションがとれるようになることを目指す科目。外国人も増え、国際化が進む昨今、日常場面からビジネス場面まで、アンケートをとりながら設定し、実践も含め、向上を目指す。 | 講義 |
| 16 | 異文化理解とコミュニケーション | 2 | 様々な文化的背景を持つ者同士が、相手を尊重しながら自分自身の事柄や意見を伝えられるようになることを目指す。また、これからの国際社会の動向についても考えていく。 | 講義 |
| 17 | メンタルヘルス | 1 | 人間の心の状態に対する理解を深め、精神的な疲労、ストレス、悩みなどの軽減や緩和の術を身につけるための科目。また、就職後の心の持ち方等についても学ぶ。 | 講義 |
| 18 | 救急処置法 | 1 | 傷病者の発見から救急車が来るまでの一連の対応について学び、心肺蘇生法やAEDの使い方を含めて救急処置が実践できるようになることを目指す。 | 講義 |
| 19 | 健康科学 | 1 | 健康の指標および健康に影響を与える因子について学び、自らを健康な状態に保つための方法を考え、意見が述べられるようになることを目標とする。 | 講義 |
| 20 | 情報セキュリティ概論 | 1 | 情報があふれる現代社会において、いかに自分の情報を守り、いかに他人の権利を侵害しないで共存していけるかを学ぶ。そして、セキュリティを高める技術を身につける。 | 講義 |
| 21 | メディアコミュニケーション | 1 | メディアの役割を認識し、コミュニケーションの手段として有効に活用することを目指す。情報を取捨・選択し、自分の考えをまとめ、表現する。ICTも活用予定。 | 講義 |
| 22 | 数学基礎 | 2 | 数学Ⅰ、数学A、2進数・3進数 | 講義 |
| 23 | 数学応用 | 2 | 数学Ⅱ、数学B、また、数学のデジタル、情報処理への応用を学ぶ。 | 講義 |
| 24 | 健康スポーツ実践Ⅰ | 2 | 基本的な体の部位や筋肉の名称を含め健康や体力について学び、健康体力の保持および増進のためのストレッチや体操、基礎トレーニングについて習得する科目。 | 演習 |
| 25 | 健康スポーツ実践Ⅱ | 2 | 健康体力の保持および増進のために必要な運動についての具体策について学び、実習、習得する。また、就職時等、これからの環境変化にも心身のバランスとケアが大切であることを学習し、その実践方法についても学ぶ。 | 演習 |
| 26 | コンディショニング | 1 | 身体の状態を整えるための所作や運動に関する知識を身につけ、生活の中で実践できるようになることを目指す科目。社会に出てからも役に立つ方法論を学ぶ。 | 講義 |
| 27 | 生涯スポーツ研究 | 1 | スポーツの意義・目的・効用についての理解し、生涯スポーツを推奨・実践している国や地域の事例に触れ、自分や身の回りの人々の生活とリンクさせて考察していく。 | 講義 |
| 28 | レクリエーション概論 | 1 | レクリエーションの役割について理解し、身体機能の維持や向上、脳の活性化、コミュニケーションの活性化の側面から、年齢を問わず楽しめる活動について学ぶ科目。 | 講義 |

日本ウェルネススポーツ専門学校広島校 2023年度 シラバス

| | 授業科目 | 単位数 | | |
|----|-------------|------|--|----|
| 29 | 野外活動実習 | 1 | 校外学習(年2回)、地域ボランティア、運動会、球技大会等による取得単位。 | 実習 |
| 30 | セルフマネジメント | 1 | 自らの行動や精神状態を自己管理できるようになることを目指した科目。メンタル面や学習・作業等の進捗状況を自律的にコントロールするための知識を学ぶ。 | 講義 |
| 31 | キャリアデザイン I | 1 | 自分の嗜好や得意なこと、夢や希望などについて掘り下げて考えることで、将来自分の進む方向について具体的に考える科目。適性検査、業種・企業研究含む。 | 講義 |
| 32 | キャリアデザイン II | 1 | 進路希望に応じて、進学または就職を目指し活動するための科目。学校での活動以外に、進学セミナーやオープンキャンパスへの参加、就職セミナーやインターンシップの参加等を含む。 | 講義 |
| 33 | 比較文化研究 I | 1 | 風習や文化等について、地域や国ごとの違いに着目し理解を深めていく科目。同時に異なることを受け入れる態度を養うことを目指す。 | 講義 |
| 34 | 比較文化研究 II | 1 | 世界の国や地域において各文化や異なる捉え方について、調べて発表する活動を通して理解を深めていく科目。国際的思考感覚を養い、相互理解を目標とする。 | 講義 |
| 35 | 地域社会活動 I | 1 | 地域についての理解を深め、災害時に想定される被害やとるべき行動について考える科目。地域イベントへの参加、ボランティア活動含む。 | 講義 |
| 36 | 地域社会活動 II | 1 | 地域の特性や課題について調査し理解を深め、地域のためにできることを探り実践する科目。地域イベントへの参加、ボランティア活動含む。 | 講義 |
| 37 | 時事研究 I | 2 | 新聞記事をもとに、現代社会における様々な分野の時事問題について知識と理解を深め、それに関する自身の考えをまとめることを目指す科目。 | 講義 |
| 38 | 時事研究 II | 2 | 新聞やテレビの報道の実例について多角的に捉え、情報収集やディスカッションを通して、自分なりの対処法や解決策を導き出す演習を行う科目。 | 講義 |
| 39 | 試験対策 I | 2 | 日本語能力試験を中心とした試験対策科目。出題傾向に慣れ、科目別に対策と演習を行いN3以上の合格を目指す。外国人留学生に対し開講する科目。 | 演習 |
| 40 | 試験対策 II | 2 | 日本語能力試験を中心とした試験対策科目。科目別対策と模擬試験を通してN2・N1レベルの合格を目指す。外国人留学生に対し開講する科目。 | 演習 |
| | | 69 | | |
| | 卒業に必要な総授業時数 | 62単位 | | |